

財務の概要

《決算の概要》

本学は、政策目的大学として厚生労働省から補助金を受けており、学生生徒等納付金収入、医療収入等の事業収入と共に主な収入財源としていますが、補助金に依存することなく業務運営の一層の効率化を図り、運営費の削減に努力し、積極的に外部資金の獲得を行うなど、自前収入の拡大に努め、財政基盤の安定化と収益性の確保に取り組んでいます。

現在進行中の急性期診療棟建設については、当該事業が大学全体の財政計画及び運営に大きな影響を及ぼす大型事業であるため、これを軸とした大学運営にかかる資金計画の策定と、工事の進捗状況の把握により徹底した予算管理を行っています。

令和2年度は、施設整備関係では急性期診療棟建設に先立っての造成工事が完了した他、大学病院の耐震補強工事に着手し、これらに関連して新たに建設仮勘定に約8億円を計上しました。

その他に、事務局本部別館新築工事（旧車庫棟の建替え）が完了しました。

大学病院及び若松病院においては、新型コロナウイルスの影響を受けて医療収入は減収となりました。これを補うため、経費削減等に取り組み、また新型コロナウイルス感染対策関連補助金及び助成金を申請し受給しましたが、事業活動収支計算書における経常収支差額は△9億9,700万円（補正予算△19億3,600万円）となりました。

今後、診療データの分析、診療材料の調達価格見直し等、より一層の医療収入の増収策と経費削減に取り組み、病院の収支改善を図ってまいります。

(1) 貸借対照表の状況

貸借対照表は会計年度末現在の財産の状況を示します。令和3年3月31日現在の財産の状況は以下のとおりです。

資産の部は合計が975億1,000万円で、前年度より18億8,400万円増加しました。

この増加は、急性期診療棟建設に伴う既存施設の取壊し等で、固定資産は前年度より8億3,900万円減少しましたが、流動資産が27億2,300万円増加したことによります。

資産の部合計から負債の部合計を差し引いた純資産の部合計は836億6,500万円で、前年度より4億9,500万円減少しました。

5年間の財務比率（貸借対照表関係）を見ると、積立率は減価償却引当特定資産の一部を急性期診療棟建設の資金に充てるため、毎年度計画的に取崩していることから、5年間で約13%減少しましたが他の主な比率は大きな変動なく推移しています。

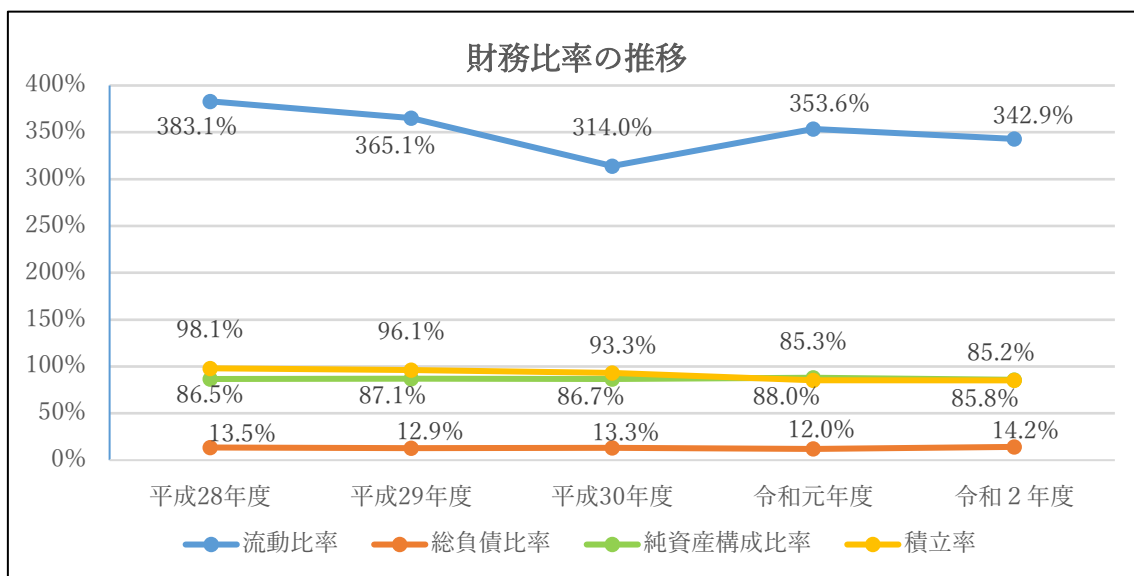
貸借対照表の推移

単位:百万円

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
固定資産	79,091	81,174	81,475	79,964	79,124
流動資産	15,432	14,924	16,284	15,662	18,386
資産の部合計	94,523	96,098	97,760	95,626	97,510
固定負債	8,723	8,315	7,816	7,035	8,483
流動負債	4,028	4,087	5,185	4,429	5,361
負債の部合計	12,751	12,403	13,001	11,465	13,845
基本金	84,862	86,985	89,350	92,573	94,429
繰越収支差額	△ 3,089	△ 3,289	△ 4,591	△ 8,412	△ 10,763
純資産の部合計	81,772	83,695	84,758	84,161	83,665
負債及び純資産の部合計	94,523	96,098	97,760	95,626	97,510

財務比率の推移 (貸借対照表関係)

財務比率	算式	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
運用資産余裕比率	$\frac{\text{運用資産}-\text{外部負債}}{\text{経常支出}}$	1.1年	1.2年	1.1年	1.0年	1.0年
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	383.1%	365.1%	314.0%	353.6%	342.9%
総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	13.5%	12.9%	13.3%	12.0%	14.2%
純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{総負債}+\text{純資産}}$	86.5%	87.1%	86.7%	88.0%	85.8%
前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	12,995.0%	11,569.9%	13,931.3%	9,798.5%	13,749.1%
基本金比率	$\frac{\text{基本金(1号基本金)}}{\text{基本金要組入}}$	98.2%	97.7%	97.2%	98.6%	98.6%
積立率	$\frac{\text{運用資産}}{\text{要積立額}}$	98.1%	96.1%	93.3%	85.3%	85.2%



(2) 資金収支計算書の状況

① 主な収入の状況

「学生生徒等納付金収入」は、学生定員に変更がなく、ほぼ一定額で推移しています。

「手数料収入」は主に「入学検定料」による収入で、新型コロナウイルスの影響により入試説明会が中止されたことなどが影響し、志願者数が減少したことで減収となりました。

「医療収入」も主に新型コロナウイルスの影響で、前年度比で約 24 億 1,100 万円減少しております。

「補助金収入」の増加は、新型コロナウイルス関連の補助金が増加したことが主な要因です。

② 主な支出の状況

「人件費支出」は前年度に引き続き増加しており、主な要因は、各年の定期昇給、ベースアップの他、大学病院における医療従事者の欠員補充及び増員、働き方改革による諸施策によるものです。

「医療経費支出」は「医療収入」の低下に伴い減少しましたが、その減少幅は少なく、医療収入における医療経費支出が占める割合は増加傾向にあります。

「医療経費支出」を除く「教育研究経費支出」は、施設設備更新計画等の年度毎の実施の差により若干の増減はあるものの、一定水準の支出で推移しています。

「管理経費支出」には、法人運営、法人事務局経費等、教育研究経費に該当しない支出が計上されます。「管理経費支出」も、年度毎の増減はあるものの、一定水準で推移しています。

「施設関係支出」は前年度より減少しましたが、急性期診療棟建設関連の支出により、引き続き高額で推移しています。

資金収支計算書の推移

単位:百万円

収入の部	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
学生生徒等納付金収入	3,732	3,739	3,727	3,683	3,748
手数料収入	142	151	138	122	97
寄附金収入	394	315	325	292	324
補助金収入	3,729	3,653	3,660	3,769	5,234
資産売却収入	51	9	0	3	205
付随事業・収益事業収入	1,224	1,305	1,271	1,286	1,126
医療収入	24,508	24,752	26,073	27,035	24,624
受取利息・配当金収入	546	611	553	508	430
雑収入	199	391	239	332	308
借入金等収入	0	0	0	0	2,000
前受金収入	81	85	78	101	87
その他の収入	6,755	6,818	9,062	9,229	8,390
資金収入調整勘定	△ 4,900	△ 5,109	△ 5,287	△ 5,622	△ 6,332
前年度繰越支払資金	9,451	10,612	9,886	10,885	9,936
収入の部合計	45,917	47,336	49,729	51,629	50,183

支出の部	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人件費支出	14,740	14,300	14,794	15,682	15,702
教育研究経費支出	14,251	14,629	15,748	16,411	15,575
(医療経費支出)	10,821	11,100	11,910	12,809	11,986
管理経費支出	1,843	1,615	1,763	2,074	1,937
借入金等利息支出	6	5	4	2	1
借入金等返済支出	150	0	150	300	150
施設関係支出	817	1,771	1,470	1,559	1,239
設備関係支出	2,336	1,923	2,380	1,715	1,459
資産運用支出	2,811	3,010	3,198	2,914	2,650
その他の支出	3,718	5,483	5,575	6,477	5,521
資金支出調整勘定	△ 5,369	△ 5,288	△ 6,242	△ 5,447	△ 6,085
翌年度繰越支払資金	10,612	9,886	10,885	9,936	12,030
支出の部合計	45,917	47,336	49,729	51,629	50,183

活動区分資金収支計算書の推移

単位:百万円

科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
教育活動による資金収支					
教育活動資金収入計	33,828	34,309	35,396	36,411	35,008
教育活動資金支出計	30,835	30,545	32,307	34,169	33,207
差引	2,992	3,763	3,088	2,242	1,800
調整勘定等	1,141	△ 1,377	717	△ 238	1,859
教育活動資金収支差額	4,134	2,386	3,806	2,004	3,660
施設整備等活動による資金収支					
施設整備等活動資金収入計	496	1,322	3,299	2,810	2,496
施設整備等活動資金支出計	5,187	5,904	6,275	5,369	4,592
差引	△ 4,690	△ 4,581	△ 2,976	△ 2,558	△ 2,095
調整勘定等	789	1,090	△ 108	△ 993	△ 1,857
施設整備等活動資金収支差額	△ 3,901	△ 3,491	△ 3,084	△ 3,551	△ 3,953
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	233	△ 1,105	722	△ 1,547	△ 292
その他の活動による資金収支					
その他の活動資金収入計	1,968	1,296	1,336	2,288	3,446
その他の活動資金支出計	1,041	917	1,058	1,690	1,059
差引	927	378	277	598	2,386
調整勘定等	0	0	0	0	0
その他の活動資金収支差額	927	378	277	598	2,386
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	1,160	△ 726	999	△ 948	2,093
前年度繰越支払資金	9,451	10,612	9,886	10,885	9,936
翌年度繰越支払資金	10,612	9,886	10,885	9,936	12,030

財務比率の推移 (資金収支計算書関係)

財務比率	算式	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
教育活動資金収支差額比率	$\frac{\text{教育活動資金収支差額}}{\text{教育活動資金収入計}}$	12.2%	7.0%	10.8%	5.5%	10.5%

(3) 事業活動収支計算書の概要

令和2年度は経常収支差額が△9億9,700万円でした。また、基本金組入前当年度収支差額は△4億9,500万円で、翌年度繰越収支差額は△107億6,300万円となりました。

翌年度繰越収支差額のマイナスの原因である退職給与引当金や減価償却額の不足に対する積立は、毎年度の必要額が確保できるように、中長期における資金計画において試算し計画しており、事業活動収支計算書の翌年度繰越収支差額のマイナスが、直ちに大学運営に悪影響を及ぼす恐れはありません。

事業活動収支計算書の推移

単位:百万円

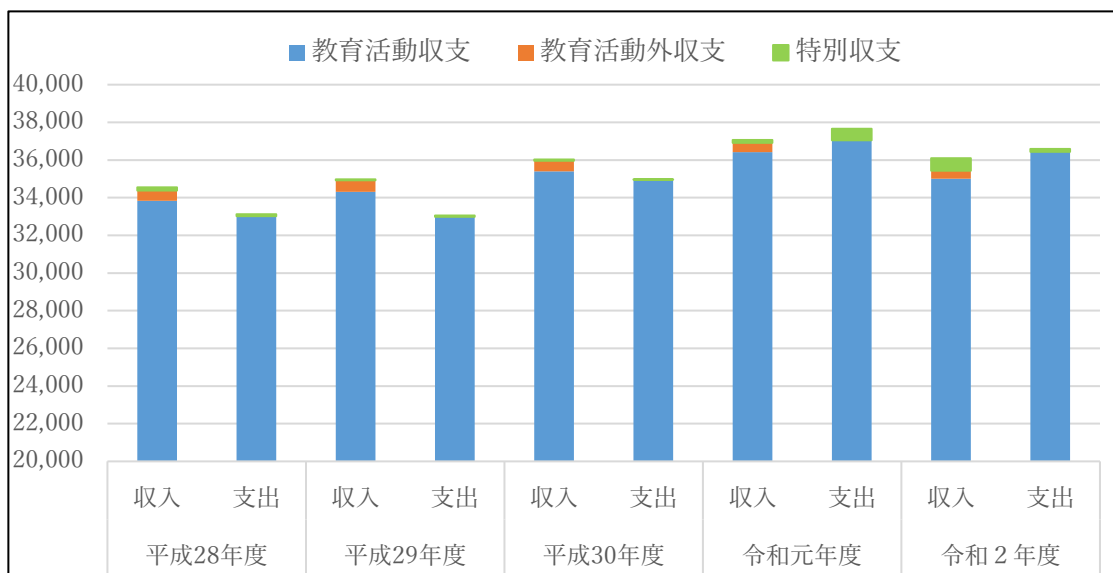
区分	科目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
教育活動収支	事業活動収入の部					
	学生生徒等納付金	3,732	3,739	3,727	3,683	3,748
	手数料	142	151	138	122	97
	寄付金	394	315	325	292	324
	経常費等補助金	3,626	3,653	3,621	3,657	4,813
	付随事業収入	1,224	1,305	1,271	1,286	1,126
	医療収入	24,508	24,752	26,073	27,035	24,624
	雑収入	199	392	242	332	275
	教育活動収入計	33,828	34,310	35,399	36,411	35,011
	事業活動支出の部					
	人件費	14,455	14,004	14,612	15,357	15,547
	教育研究経費	16,499	17,142	18,335	19,360	18,712
	(医療経費)	11,668	12,181	12,984	14,104	13,426
	管理経費	2,046	1,837	2,002	2,322	2,177
徴収不能額等	6	0	0	0	0	
教育活動支出計	33,007	32,984	34,950	37,041	36,438	
教育活動収支差額	820	1,325	449	△ 629	△ 1,426	
教育活動外収支	事業活動収入の部					
	受取利息・配当金	546	611	553	508	430
	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0
	教育活動外収入計	546	611	553	508	430
	事業活動支出の部					
	借入金等利息	6	5	4	2	1
	その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
教育活動外支出計	6	5	4	2	1	
教育活動外収支差額	540	605	549	506	429	
経常収支差額	1,360	1,931	998	△ 123	△ 997	
特別収支	事業活動収入の部					
	資産売却差額	26	0	0	3	148
	その他の特別収入	149	54	75	144	501
	特別収入計	176	55	75	147	649
	事業活動支出の部					
	資産処分差額	106	63	10	621	138
	その他の特別支出	1	0	0	0	9
特別支出計	107	63	11	621	148	
特別収支差額	68	△ 8	64	△ 473	501	
基本金組入前当年度収支差額	1,429	1,923	1,062	△ 596	△ 495	
基本金組入額合計	△ 645	△ 2,123	△ 2,393	△ 3,359	△ 1,855	
当年度収支差額	783	△ 200	△ 1,330	△ 3,956	△ 2,351	
前年度繰越収支差額	△ 4,173	△ 3,089	△ 3,289	△ 4,591	△ 8,412	
基本金取崩額	300	0	28	136	0	
翌年度繰越収支差額	△ 3,089	△ 3,289	△ 4,591	△ 8,412	△ 10,763	

財務比率の推移（事業活動収支計算書関係）

財務比率	算式	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	42.1%	40.1%	40.6%	41.6%	43.9%
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	48.0%	49.1%	51.0%	52.4%	52.8%
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	6.0%	5.3%	5.6%	6.3%	6.1%
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	4.1%	5.5%	2.9%	△1.6%	△1.4%
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	10.9%	10.7%	10.4%	10.0%	10.6%
経常補助金比率	$\frac{\text{(教育活動)補助金}}{\text{経常収入}}$	10.5%	10.5%	10.1%	9.9%	13.6%
基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$	1.9%	6.1%	6.6%	9.1%	5.1%
経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	4.0%	5.5%	2.8%	△0.3%	△2.8%

事業活動収支の推移

(単位：百万円)



(4) その他

① 有価証券の状況

単位:百万円

種 類	区 分	当年度(令和3年3月31日)		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	減価償却引当特定資産	5,298	5,555	257
	大学運営基金引当特定資産	8,215	8,834	619
小 計		13,513	14,389	876
(うち満期保有目的の債券)		(13,413)	(14,290)	(876)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	減価償却引当特定資産	1,555	1,461	△ 93
	大学運営基金引当特定資産	2,149	1,974	△ 174
小 計		3,704	3,436	△ 268
(うち満期保有目的の債券)		(3,704)	(3,436)	(△268)
時価のある有価証券合計		17,217	17,825	608
(うち満期保有目的の債券)		(17,118)	(17,726)	(608)
時価のない有価証券(株式)	有 価 証 券	0		
合 計		17,218		

② 借入金の状況

借入先	借入日	借入額	利率	期末残額	返済期限
西日本シティ銀行	平成23年3月31日	1,500,000,000円	0.89%/年	0円	令和3年3月31日
(独)福祉医療機構	令和3年3月9日	2,000,000,000円	※1 0%/年	2,000,000,000円	令和18年3月10日

※1 当初5年間 年0%、6年目以降 年0.2%

③ 寄付金の状況

単位:百万円

寄付金の種類	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
特別寄付金	351	279	305	292	300
周年記念特別寄付金	43	36	19	0	11
現物寄付	45	54	35	32	45
新型コロナウイルス特別寄付金	0	0	0	0	12

④ 補助金の状況

単位:百万円

補助金の種類	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
補助金収入	3,729	3,653	3,660	3,769	5,234
国庫補助金	3,673	3,600	3,607	3,729	3,967
その他の補助金	56	53	53	40	1,266

⑤ 収益事業の状況

収益事業として、介護施設「虹の丘」を運営しています。

令和2年度は、1日平均利用者数及び稼働率が増加し、介護事業収入は前年度より410万円増加の5,350万円でした。一方事業経費は5,280万円で、経常利益は70万円となりました。

「虹の丘」の財務諸表

(貸借対照表の推移)

単位:千円

科目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
流動資産	41,668	46,723	47,583	47,371	45,370
固定資産	35,188	33,569	33,139	29,343	28,598
資産の部合計	76,856	80,292	80,722	76,715	73,969
流動負債	3,566	2,986	3,079	6,863	2,822
固定負債	5,326	5,217	5,465	3,379	3,908
負債の部合計	8,893	8,203	8,544	10,243	6,730
収益事業元入金	44,781	44,781	44,781	44,781	44,781
剰余金	23,181	27,307	27,395	21,689	22,457
純資産の部合計	67,963	72,089	72,177	66,471	67,239
負債の部及び純資産の部合計	76,856	80,292	80,722	76,715	73,969

(損益計算書の推移)

単位:千円

科目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
介護事業収入	54,143	55,313	53,838	49,396	53,576
介護事業費用	50,971	51,602	53,750	55,102	52,808
営業利益	3,171	3,711	88	△ 5,705	767
営業外損益	50	414	0	0	0
経常利益	3,222	4,125	88	△ 5,705	767

⑥ 関連当事者との取引の状況

ア) 関連当事者

(単位:円)

属性	法人等の名称	住所	資本金	事業内容	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容(注)	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員の兼任等	事業の関係				
関係法人	一般財団法人産栄会	北九州市八幡西区	—	①助成事業 ②福利事業 ③外来駐車場整理等の事業	—	兼任 4名	業務委託	研修会の業務委託	13,743,956	未払金	317,163
								物品購入	7,277,102	未払金	102,002

(注) 取引については、市場価格を勘案して一般的取引条件と同様に決定しています。

イ) 出資会社

当学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社等の状況は次のとおりです。

名称 有限会社 産業医大サービス

- 事業内容 ICカードシステムの管理運営、売店(大学・病院)の管理運営、飲料水等自動販売機の運営、物流システムの管理運営及び各種取次業務等
- 資本金 3,350,000円 67株
- 学校法人の出資金額及び当該会社の総株式等に占める割合並びに出資の状況
3,350,000円 67株 総株式等に占める割合 100%
平成16年3月22日 1,500,000円 30株
平成19年7月20日 1,150,000円 23株
平成20年6月17日 700,000円 14株
- 当期中に学校法人が当該会社から受け入れた寄付の金額及びその他の取引の額

(単位:円)

当該会社からの受入額	特別寄付金	10,146,837
	施設設備利用料	9,444,078
当該会社への支払額	物品購入費等	182,786,601

(単位:円)

	期首残高	資金支出等	資金収入等	期末残高
当該会社への資本金	3,350,000	0	0	3,350,000
当該会社への未払金	22,454,644	22,454,644	20,776,769	20,776,769
当該会社からの未収入金	445,014	635,070	445,014	635,070

- 当該会社の債務に係る保証債務
学校法人は当該会社について債務保証を行っていません。